



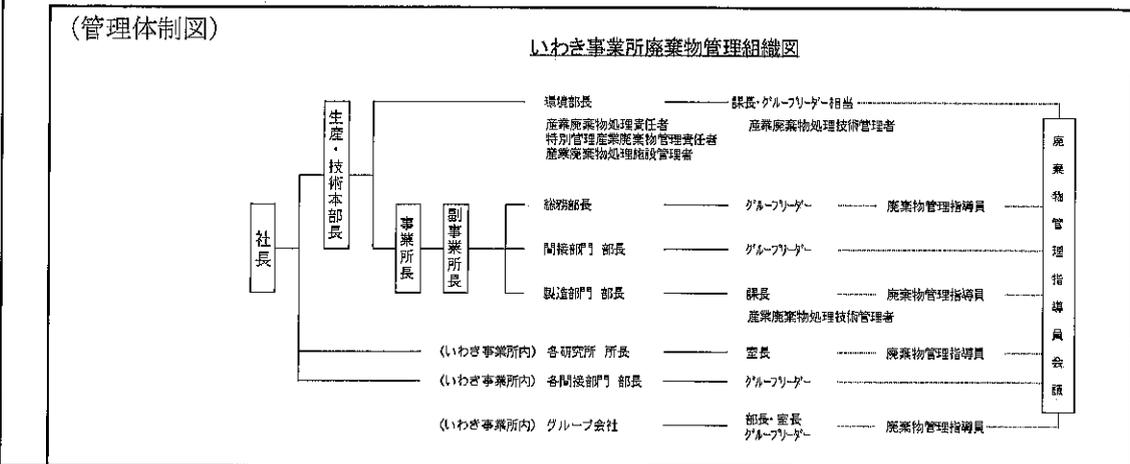
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
2022年6月28日	
いわき市長 殿	
提出者	
住 所 福島県いわき市錦町落合16	
氏 名 株式会社クレハ 生産・技術本部いわき事業所	
執行役員事業所長 木田 淳	
電話番号 0246-63-5111	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社クレハ いわき事業所
事業場の所在地	福島県いわき市錦町落合16
計画期間	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	無機化学工業製品製造業・有機化学工業製品製造業・プラスチック製造業・医薬品製造業
② 事業の規模	製品出荷額 451 億円
③ 従業員数	992 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (2021 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	排出量	別紙	t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> 燃えがら(カーボン層)：有価売却(収集運搬は委託)を実施 汚泥：工程改良や安定運転継続による排出量の抑制 廃油：工程改良や安定運転継続による排出量の抑制 廃プラスチック(ホリマー層)：対象物の有価売却を実施 木くず・金属屑：有価売却を実施し排出量を抑制 ばいじん：石炭炭種の選択による排出量の抑制 		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	排出量	別紙	t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> 燃えがら：炭素製品工程安定運転等による排出量の抑制の検討継続 有価売却先の拡大を検討 汚泥：工程改良や安定運転による排出量の抑制の検討継続 廃油：工程改良や安定運転による排出量の抑制の検討継続 廃プラスチック(ホリマー層)：有価売却先の確保、拡大の継続 木くず・金属屑：有価売却比率増の検討 ばいじん：石炭炭種の選択による排出量の抑制継続 		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 工程毎、種別ごとに分別保管 廃プラスチック・木くず・金属屑：再資源化処理のための分別実施
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> 工程毎、種別ごとの分別保管と適正管理の継続 廃プラスチック・木くず・金属屑：再資源化処理を意識した分別の徹底、拡大

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	別紙	t
	(これまでに実施した取組) ・燃えがら(炭織屑)：炭素製品原料として再利用 ・燃えがら有価売却(炭材カーボン、炭織屑)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙	t
	(今後実施する予定の取組) ・汚泥(用水かき)：「再資源化」、「有価物化」等、資源としての有効活用方法を検討 ・燃えがら(炭織屑)について有価売却先の拡大を検討		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙	t
(今後実施する予定の取組) 中間処理 ② 汚泥：脱水機更新の検討			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙	t
	(これまでに実施した取組) ・自社最終処分場への搬入物減量による延命検討 ・中間処理減容化可能な廃棄物の焼却等の委託処分等 ・自社最終処分場の適正管理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙	t
	(今後実施する予定の取組) ・自社最終処分場への搬入物減量による延命管理継続 ・発生量減量と中間処理による減容化や委託処分の検討継続 ・自社最終処分場の適正管理		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	全処理委託量	別紙	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙	t
	(これまでに実施した取組) ・燃えがら：ボトムアッシュの再資源化処理業者への委託 カーボン材の再資源化処理先の検討 ・汚泥(排水汚泥)：焼却熔融再資源化及び熱回収業者への委託 ・汚泥・廃油・廃酸：主に優良認定業者(焼却処理)に委託 ・廃プラスチック・木くず・金属屑：有価売却先や再資源化処理業者への委託 優良認定認定業者(焼却処理)への委託 ・ばいじん：フライアッシュの再資源化処理業者への委託		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	全処理委託量	別紙	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙	t
	(今後実施する予定の取組) ・燃えがら：カーボン材の再資源化処理先の検討 ・廃プラスチック・木くず・金属屑：再資源化処理業者への委託や有価売却比率増の検討		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書

2021年度

【前年度実績】

単位：(t)

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の抑制に関する事項		自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
	① 排出量	②+③ 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	⑤ 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	⑦ 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	⑩ 全処理委託量	⑪ 優良認定業者への処理委託量	⑭ 再生利用者への処理委託量	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	⑫ 認定熱処理回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	⑮	⑯	⑰	⑱
燃えがら	1,630				159	1,471	991	1,291						
汚泥	16,537			11,142	116	5,279	4,293	986						392
廃油	325					325	320	5						
廃酸	5					5	5							
廃アルカリ	263					263	263							
廃プラスチック	516				0	516	483	33						
木くず	53					53	20	33						
金属くず	78					78	10	68						
ガラスくず	18					18	18	0						
ばいじん	8,525					8,525	2,957	8,525						
水銀使用製品産業廃棄物	1					1	1	1						
水銀含有ばいじん	4,752					4,752	4,752							
2021実績合計	32,702			11,142	275	21,286	14,113	10,942						392

②計画

2022年度

【目標】

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の抑制に関する事項		自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
	① 排出量	②+③ 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	⑤ 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	⑦ 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	⑩ 全処理委託量	⑪ 優良認定業者への処理委託量	⑭ 再生利用者への処理委託量	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	⑫ 認定熱処理回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	⑮	⑯	⑰	⑱
燃えがら	2,102				252	1,850	1,250	1,700						
汚泥	22,119			14,457	110	7,552	4,803	1,349						399
廃油	478					478	471	7						
廃酸	10					10	10							
廃アルカリ	104					104	104							
廃プラスチック	578				1	577	551	26						
木くず	61					61	43	19						
金属くず	136					136	10	126						
ガラスくず	30					30	30	0						
がれき類	0				0									
ばいじん	8,900					8,900		8,900						
水銀使用製品産業廃棄物	2					2	2	2						
2022目標合計	34,521			14,457	363	19,700	7,274	12,128						399

産業廃棄物処理計画書

2021年度

①計画

単位：(t)

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の抑制に関する事項		自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分にに関する事項		産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	①排出量	②+⑥自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	⑤自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	⑦自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	⑩全処理委託量	⑪優良認定業者への処理委託量	⑫再生利用業者への処理委託量	⑬認定熱回収業者への処理委託量	⑭認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量			
燃えがら	2,252				237	2,015	815	1,900					
汚泥	20,834			14,246	180	6,408	5,583	825					375
廃油	439					439	434	5					
廃酸	10					10	10						
廃アルカリ	102					102	102						
廃プラスチック	506				1	504	484	21					
木くず	66					66	49	17					
金属くず	129					129	10	120					
ガラスくず	30					30	30	0					
ばいじん	9,400					9,400		9,400					
水銀使用製品産業廃棄物	2					2	2	2					
水銀含有ばいじん													
2021目標合計	33,769			14,246	418	19,105	7,518	12,289					375

②現状

単位：(t)

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の抑制に関する事項		自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分にに関する事項		産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	①排出量	②+⑥自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	⑤自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	⑦自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	⑩全処理委託量	⑪優良認定業者への処理委託量	⑫再生利用業者への処理委託量	⑬認定熱回収業者への処理委託量	⑭認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量			
燃えがら	1,630				159	1,471	991	1,291					
汚泥	16,537			11,142	116	5,279	4,293	986					392
廃油	325					325	320	5					
廃酸	5					5	5						
廃アルカリ	263					263	263						
廃プラスチック	516				0	516	483	33					
木くず	53					53	20	33					
金属くず	78					78	10	68					
ガラスくず	18					18	18	0					
ばいじん	8,525					8,525	2,957	8,525					
水銀使用製品産業廃棄物	1					1	1	1					
水銀含有ばいじん	4,752					4,752	4,752						
2021実績合計	32,702			11,142	275	21,286	14,113	10,942					392